



修二だより

令和6年度

前期学校評価号

令和6年10月

京都市立修学院第二小学校

校長 中村 理恵

前期 学校評価アンケートの集計結果をお知らせします

「前期学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。学校評価は、学校家庭が相互に高め合うことを目的とし、よりよい学校づくりのため行っています。「児童へのアンケート」と「保護者へのアンケート」の結果をまとめて報告いたします。今後ともご協力をよろしくお願ひいたします。

学校教育目標

『自ら考え行動し、仲間とともに伸びる



たくましい 修二の子ども』

自主自律

友情をはぐくみ

美しい心で

虹をかけよう



◆児童アンケート◆		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
【言語力・対話力】					
1 じゅぎょうの ないようが わかる。	53%	38%	7%	2%	
2 じぶんの かんがえをもち、あいてに つたえようと している。	35%	45%	17%	3%	
3 せんせいや ともだちの はなしを よくきいている。	50%	40%	8%	2%	
4 すすんで どくしょを している。	48%	26%	20%	6%	
【情報活用力】					
5 じょうほうを あつめて くらべたり、かんれんづけたりして、かんがえている。	33%	46%	17%	4%	
6 じょうほうを あつめるために としょや パソコンなどを かつようしている。	47%	35%	13%	5%	
【相手意識】					
7 せんせいや ともだちの はなしを うなずくなどして きいている。	41%	41%	13%	5%	
8 あいての きもちや かんがえを そぞうしながら、せんせいや ともだちと はなしている。	45%	37%	13%	5%	
9 ともだちと なかよくすごそと こころがけている。	76%	19%	4%	1%	
【自己調整力】					
10 じぶんの めあてを きめて、つづけて とりくんでいる。	36%	44%	16%	4%	
11 じぶんの きもちを コントロールしながら すごしている。	45%	42%	9%	4%	
【その他健康や安全、家での生活に関する事】					
12 クラスの しごとを じぶんから すすんで している。	39%	41%	15%	5%	
13 かていがくしゅうを すすんで やっている。	42%	40%	13%	5%	
14 きまりや やくそくを まもっている。	51%	37%	10%	2%	
15 はやね・はやおきをして すいみんを しっかりと っている。	44%	32%	14%	10%	
16 まいにち あさごはんを たべている。	85%	12%	2%	1%	
17 そとあそびなどを からだを よくうごかしている。	58%	26%	12%	4%	
18 じぶんや まわりのひとの あんぜんを かんがえて、こうどうしている。	50%	40%	9%	1%	
19 こうつうルールを まもって とうげこうしている。	67%	27%	4%	2%	
20 いえのひとと がっこうでの できごとを はなしている。	53%	27%	15%	5%	
21 こまったときは せんせいや いえのひとに そうだんをしている。	49%	32%	12%	7%	

◆保護者アンケート◆		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わ ない
	【言語力・対話力】				
1	授業の内容が分かる。	30%	61%	8%	1%
2	自分の考えをもち、相手に伝えようとしている。	22%	58%	20%	1%
3	先生や友だちの話をよく聞いている。	30%	55%	14%	2%
4	進んで読書している。	26%	30%	34%	10%
	【情報活用力】				
5	情報を集めて比べたり、関連付けたりして、考えている。	17%	45%	34%	4%
6	情報を集めるために、図書やパソコンなどを活用している。	16%	41%	35%	8%
	【相手意識】				
7	先生や友だちの話をうなずくなどして聞いている。	25%	49%	21%	5%
8	相手の気持ちや考えを想像しながら、先生や友だちと話している。	26%	52%	19%	3%
9	友だちと仲良く過ごそうと心がけている。	46%	48%	5%	1%
	【自己調整力】				
10	自分のめあてを決めて、続けて取り組んでいる。	17%	50%	28%	5%
11	自分の気持ちをコントロールしながら過ごしている。	26%	53%	18%	3%
	【その他健康や安全、家での生活に関するここと】				
12	クラスの仕事を、自分から進んでしている。	32%	51%	15%	2%
13	家庭学習を進んでやっている。	26%	47%	22%	5%
14	決まりや約束を守っている。	31%	56%	11%	2%
15	早寝早起きをして睡眠をしっかりとっている。	33%	39%	25%	3%
16	毎日朝ごはんを食べている。	84%	12%	2%	2%
17	外遊びなどをして、体をよく動かしている。	37%	36%	23%	4%
18	自分やまわりの人の安全を考え、行動している。	32%	54%	12%	2%
19	交通ルールを守って、登下校している。	51%	45%	4%	0%
20	子どもと学校でのできごとを話している。	39%	50%	11%	0%
21	子どもが困っているときは、一緒に話し合っている。	49%	44%	6%	1%
22	学校だより・学年だより・ホームページなどから学校の様子がよくわかる。	26%	64%	9%	1%
23	学校が人権を大切にした教育活動に取り組んでいる。	33%	58%	7%	2%



アンケートについての考察



児童のアンケートより

- ・「授業の内容がわかる」の項目では、9割以上の子どもが「そう思う」、「だいたいそう思う」と答えており、昨年度とほぼ同じ結果となりました。引き続き、授業準備や教材研究の時間を確保し、子どもたちの実態に合った授業づくりを工夫していきたいと思います。
- ・【情報活用力】では、昨年度よりも、図書やGIGA端末を使っていると答えた児童が増えました。調べ学習や思考したことをまとめる活動等において、授業内での活用頻度が増えたこと、ICTを積極的に活用できていたことがその理由として考えられます。
- ・【相手意識】には課題が見られます。「先生や友だちの話をうなずくなどして聞いている。」の項目では、およそ18%の子どもたちが「あまりそう思わない」、「そう思わない」と答えています。(保護者アンケートでは26%)また、「すすんで読書をしている。」の項目でも、およそ26%の子どもたちが「あまりそう思わない」、「そう思わない」と答えています。(保護者アンケートでは44%)このことから、相手意識をもって自分の考えを伝えたり、相手の話をうなずくなどして聞いたりすることを意識できるような取組を、教育活動にさらに積極的に取り入れ、対話力を高めていくこと、そのための言語力についていくことが今後の課題であると考えます。また、言語力を養うことと読書は大きく関連しており、読書に親しめるよう年に2回行われる「読書週間」や「本の配達」などの取組も一層充実していきます。

保護者のアンケートより

- ・「子どもは毎日朝ごはんを食べている」の項目では、「そう思う」「だいたいそう思う」と答えた方が96%になりました。忙しい朝ですが、しっかりと食事をとることを大切にしていただき、ありがとうございます。
- ・「子どもが困っているときは、一緒に話し合っている。」の項目では、9割以上のご家庭で取り組んでいただいているようです。子どもの様子を日々気にかけていただいている結果であると考えられます。
- ・GIGA端末の活用については、「あまりそう思わない」、「そう思わない」との回答が4割ほどとなりました。学校での活用は上記で触れたとおり増えていますが、ご家庭にGIGA端末を持ち帰る機会が少ないことが、この結果の要因の一つであると考えられます。今後は、適宜持ち帰りによる活用も増やしていきます。

地域の方より(学校運営協議会でご意見を伺いました。)

- ・「進んで読書をしている。」の項目では「そう思う」、「だいたいそう思う」と答えた児童が、前回よりも10%上がっています。PTAが中心となって活動してくださっている「トムソーヤ」の取組を担任と連携していることも関連しているのではないか。
- ・子どもと保護者の結果に大きな差が見られる。学校での教育活動を、今よりも高い頻度でお便りやHP等で発信していくことで、保護者は学校や子どもの様子を把握したり、理解したりしやすくなるのではないか。
- ・「自分のめあてを決めて、続けて取り組んでいる。」では20%の子どもが否定的な意見であるが、子どもが自分自身や頑張れることを見つけて自信をもてるようになるとよい。
- ・相手意識をもって人と接することは、大人でも難しい。しかし、とても大切なことなので、引き続き教育活動のさまざまな場面で意識的に指導してほしい。

今回のアンケートの結果から、「授業の内容がわかる」など、満足度が高い項目もあれば、「先生や友だちの話をうなずくなどして聞いている。」など、課題が残る項目もありました。アンケート結果を真摯に受け止め、学校として組織的な授業や取組の改善につなげたいと思います。

今回いただいたご意見は、全教職員で共有し、継続するところは引き継ぎ、改善すべきところは速やかに改善するなどして、よりよい修学院第二教育を進めていきたいと思います。

ご協力ありがとうございました。